

西田幾多郎

後期の哲学体系

世界を我々の外のものと見るのではなく、我々が「そこから生れそこに死にゆく」世界と見るところに後期の西田の特徴があります。それは、我々の自己を「行為的」であると見ることでもあります。そのような見方に立って西田は時間、他者、宗教等を独自の仕方で説明しています。その説明を、前期中期の西田、ジェイムズ、ヘーゲル、フョイエルバッツハ等も参照しながら、一つの体系として関連づけて理解することを試みます。

9月21日(木) 18時30分～20時15分

第一講 西田の後期哲学の特徴——現実の世界と行為的自己

9月28日(木) 18時30分～20時

第二講 世界の時間性と我々の自己の身体性

10月5日(木) 18時30分～20時

第三講 時が「現在から現在へと動き行く」ということ、あるいは創造

10月12日(木) 18時30分～20時

第四講 創造と「私と汝」

10月19日(木) 18時30分～20時

第五講 創造における見ることと行うこと——「行為的直観」

10月26日(木) 18時30分～20時

第六講 宗教——神の意志(御心)と神の愛

西田幾多郎から務台理作への葉書 (昭和20年1月27日消印) 鈴木亮三氏藏

講師

美濃部 仁 (みのべ ひとし)

(明治大学国際日本学部教授)

1963年和歌山県生まれ。京都大学で上田閑照、ヴァッパータルでW. ヤンケに学ぶ。「フィヒテにおける自己と絶対者」についての論文で京都大学より博士学位。論文に「フィヒテの現象概念」、「西田における絶対無と個」、「火は火を焼かない—西谷啓治における「空」と「回互」、翻訳にフィヒテ『知識学の叙述(1801/02)』(共訳)、編集解説に「久松真一 覚の哲学」など。西田哲学会会長、国際フィヒテ協会副会長。

今回はオンライン配信のみの開催となります。

主催 公益財団法人日独文化研究所

申込期間 2023年8月30日から9月14日まで

日独文化研究所ホームページ、電子メールにてお申し込みください。(裏面参照)

受講料(全6回分)

一般 12,000円 学生、大学院生、OD 6,000円

本研究所の賛助会員の方は3割引の受講料にて受講いただけます。加入希望の方はお知らせください。

市民一般に開かれた講座です。どなたさまも自由にご参加いただけます。



18時30分から
オンライン配信

終了予定 20時

(初日9月21日は開講挨拶があるため、20時15分終了予定)

みなさまのご参加をお待ちしています。



お申し込みについて

電子メールの場合、下記内容を入力の上、送信してください
(koza@nichidokubunka.or.jp)。

■哲学講座2023年度 初秋講座（全6回）の受講を希望します。

ふりがな		
氏名		
性別		(任意記入)
年齢		(任意記入)
所属先		勤務先またはご職業
		学生・大学院生・ODの場合（ODは出身の教育機関を記入） 大学・大学院 学部 専攻 回生
連絡先	郵便番号	
	住所	自宅・所属先
	電話番号	() — 自宅・所属先・携帯
	電子メール	
受講方法		オンライン配信のみの予定です。 *オンライン受講が初めてという方には事務局にて事前に講習会を行います。 *一部日程が合わない場合、部分的に録画配信により受講することも可能です。 お気軽にお問い合わせください。

■ 申込期間 ■

2023年8月30日から9月14日まで

受講料は口座振込でお支払いいただきます。原則お返しできません。

一般 12,000円

学生・大学院生・OD 6,000円